

## 令和3年度 第2回 天王寺区政会議

日 時：令和3年12月21日（火）

午後7時02分～午後8時47分

場 所：天王寺区役所 3階講堂

### 出席者

（区政会議委員）

余部委員・石川委員・石野委員・植田委員・大田垣委員・大野委員・岡崎委員・栗谷委員  
児玉委員・櫻井委員・佐藤委員・佐野委員・舒委員・白井委員・泰地委員・辻本委員  
中野委員・橋本委員・飛田委員・平田委員・藤井委員・南委員・三輪委員・安田委員

出席24人／定数34人

（天王寺区役所）

加藤区長・高野副区長・丸谷企画総務課長・武部事業戦略担当課長・北吉市民協働課長  
渡邊教育文化担当課長・樋上窓口サービス課長・大島保健福祉課長・岩上子育て支援担当課長  
南野保健・生活支援担当課長・尾古貴企画総務課長代理・住田地域活動支援担当課長代理  
羽根安全まちづくり担当課長代理・寺戸教育文化担当課長代理・橋本保険年金担当課長代理  
高橋（幸子）福祉担当課長代理・森本子育て支援担当課長代理  
高橋（典良）保健・生活支援担当課長代理

## ○武部事業戦略担当課長

それでは、皆様お待たせいたしました。定刻を少し過ぎましたので、ただいまより令和3年度天王寺区区政会議を開催させていただきます。

私は、天王寺区役所事業戦略担当課長の武部と申します。どうぞよろしくお願いいたします。それでは座って進行させていただきます。

まず配付資料について、配付目録との御確認をお願いいたします。委員の皆様で、事前にお送りしました資料を本日御持参でない方がいらっしゃいましたら、お申出ください。今、お手元におありでしょうか。はい、ありがとうございます。

本日は特に目録の4番の「資料1 天王寺区将来ビジョン（素案）【概要版】」、5番の「資料2 令和4年度天王寺区運営方針（素案）について【概要版】」、6番の「資料3 令和3年度天王寺区運営方針（中間振り返り）の状況」を御覧いただきながら御審議いただければと存じます。また、最後のほうになりましたら、区役所からの報告事項として、11番の「令和2年度天王寺区区政会議委員評価シート（集計）」について御説明いたします。不足している資料などがありましたら、お知らせください。

本日の会議には、傍聴の方がお見えになっています。本会議は分科会形式で進行してまいります。各班での審議の際、傍聴者の方は各テーブル、別室に移る班もありますが、そちらのほうも回って傍聴いただいて差し支えありません。お配りしております傍聴要領を遵守していただきますようお願いいたします。

なお、本日の区政会議の様子を広報紙等に掲載いたしますので、会議中、何枚か写真を撮らせていただきますことを、御了承いただきますようお願いいたします。また、本会議は公開となっております。会場内のカメラ撮影は、議事の全てを対象とさせていただきますことを御了承ください。

それでは、議題等に入ります前に、本日御出席の委員の皆様を紹介させていただきます。

令和3年10月1日から令和5年9月30日を任期として、地域団体の御代表24名、公募委員10名、合わせて34名の方々に御就任いただいております。御就任いただきました委員の皆様は、配付目録3番の「区政会議委員名簿（班別）」のとおりでございます。

また、本日御出席の委員ですが、お手元の配席図のとおりでございます。個別の御紹介は割愛させて

いただきますので、よろしくお願ひいたします。

なお、情報発信班の家田委員、立川委員、寺岡委員、子育て・教育班の井上委員、地域福祉・健康班の飯田委員、田中委員、長谷川委員、地域社会づくり班の安達委員におかれましては、欠席の旨、御連絡をいただいております。

足高議員、金子議員におかれましては、本日は所用により御出席はかないませんでした。委員の皆様にはくれぐれもよろしくお願ひしますとのことでしたので、お伝えさせていただきます。

それでは、次第に沿って進めさせていただきます。

加藤区長より御挨拶申し上げます。

## ○加藤区長

皆さん、こんばんは。天王寺区長の加藤と申します。

本日はお寒い中、また年末のお忙しい中、区政会議に御出席をいただきまして、誠にありがとうございます。皆様には日頃より、区政運営に多大な御理解、またお力添えをいただいておりますこと、改めてお礼を申し上げたいと存じます。

さて、本日は今年度2回目の区政会議ということではございますが、先ほどもありましたように、区政会議委員改選後初めての区政会議となります。10月の改選によりまして、22名の方々を新たに委員としてお迎えすることになりました。皆様と様々な施策・事業につきまして意見交換をさせていただきながら、必要な改善、また見直しなど積極的に取り組みまして、皆様とともに「住んでよかった」と思える天王寺区を目指して努力してまいり所存でございますので、引き続き、御支援、御協力をよろしくお願ひ申し上げます。

本日の議題でございますが、「天王寺区将来ビジョン（素案）」について、「令和4年度区運営方針（素案）について」、「令和3年度区運営方針（中間振り返り）について」の3点となっております。本日はテーマ別分科会形式で運営してまいりますので、皆様の関心の高いテーマにつきまして、様々な立場から厳しい御意見も含めまして、多様な御意見を頂ければと存じます。

なお、委員の皆様方の御発言の時間の確保をするためにも、区役所側の説明につきましては、できるだけ簡潔に行うように努めてまいりたいと存じますので、御理解、御協力をお願ひ申し上げます。

以上、簡単でございますけれども、御挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

#### ○武部事業戦略担当課長

それでは、ここから議長、副議長の選任に移らせていただきます。

条例第7条では、区政会議の委員はその互選により、議長及び副議長を選任するものとして記載されています。10月1日からの新たな任期での初めての区政会議となりますので、改めて議長、副議長を選任する必要があります。

まず、議長の選任ですが、事務局といたしましては、議長に前期も議長を務めていただきました、区地域振興会の御代表であります櫻井委員に御就任いただいております。

また、副議長につきましては、事務局といたしましては、区民生委員児童委員協議会の御代表で区政会議員は2期目となられます、植田委員に御就任いただいておりますが、御異議ございませんでしょうか。

(拍手が湧く)

#### ○武部事業戦略担当課長

ありがとうございます。御異議がないようですので、先ほどいただきました皆様の拍手をもって承認してまいりたいと思います。ありがとうございます。

それでは、櫻井委員に議長、植田委員に副議長に御就任いただきたく存じます。お二方は議長席、副議長席のほうにお移りいただきますよう、お願いいたします。それでは、櫻井委員、植田委員、前のほうによろしくお願ひいたします。

#### ○櫻井議長

本日は、非常に暮れが押し迫っております、お忙しいだろうと思うんですけれども、本当にお忙しいところお出まじいただきまして、本当にありがとうございます。区政会議を始めるということで、私に一言何か言うようにということです。

これより区政会議を始めさせていただきます。

私、味原連合の櫻井でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。

区政会議というのは、地域団体の代表として選出された方々と、公募によって就任された方々の構成で成り立っております。この会議では、皆さんのこれまでの経験、お知恵を基に区政に対して貴重な意見を頂き、また区役所には委員の皆様の御意見を踏まえて、よりよい政策、事業の推進に努めてもらいたいと考えております。

なお、議事進行の方は、植田副議長さんをお願いしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

では、本日は最後まで一つ、よろしく願い申し上げます。ちょっと声が、広いところで皆さん、こうばらばらとなってるんで、どこまで声が行き届いてんのかというのがちょっとよく分かりません。よろしくお願いいたします。

**○武部事業戦略担当課長**

議長、ありがとうございました。

それでは続きまして、副議長、御挨拶をよろしくお願いいたします。

**○植田副議長**

恐れ入ります。ただいま副議長に選任いただきました、民生委員の植田でございます。

区政会議の委員は、前期から引き続きとなりますけれども、副議長としては初めての経験でございます。皆様方の協力をいただきながら務めてまいりたいと思っておりますので、何とぞ御協力のほどよろしくお願いいたします。申し上げます。

**○武部事業戦略担当課長**

副議長、ありがとうございました。

それでは、ここからの議事進行を、先ほど議長から御指名もありました植田副議長をお願いいたします。それでは、植田議長、よろしくお願いいたします。

**○植田副議長**

座ったままでいいですか。

**○武部事業戦略担当課長**

はい。

**○植田副議長**

それでは、本日は皆様方の御協力の下、会議が有意義なものになりますよう進めてまいりますので、よろしく願い申し上げます。

初めに、事業戦略担当課長より、本日の流れを御説明お願いいたします。

#### ○武部事業戦略担当課長

本日の議題は、「天王寺区将来ビジョン（素案）」について、「令和4年度区運営方針（素案）」について、及び「令和3年度区運営方針（中間振り返り）」についてですが、この3つの議題を一括して取り扱うこととします。議題につきまして、まず区長から「天王寺区将来ビジョン（素案）」、「令和4年度区運営方針（素案）」のポイントの説明の後、3つの議題併せての審議に移っていただきます。

本日は、分科会形式による各班での御審議をお願いします。班ごとに担当するテーマ、経営課題を中心に、20時20分頃まで各班で御議論いただき、その後、各班で出された意見等を報告、全体で共有いたします。

その場の司会進行は、各施策事業を所管する課長、課長代理が担当させていただきます。

なお、4班のうち2班は、別室に御移動いただいたの御審議をお願いしたいと存じます。具体的には、情報発信班が5階の502会議室に、地域福祉・健康班がこちら講堂の隣の301会議室に、それぞれ御移動いただきます。部屋の移動につきましては、区役所職員が御案内いたします。

議題については、全体共有まで含めて20時40分頃に終了し、引き続き区長より一言申し上げます。

流れの説明は以上でございます。

#### ○植田副議長

それでは、加藤区長さんより、「天王寺区将来ビジョン（素案）」、「令和4年度区運営方針（素案）」について説明をお願いしたいと思います。加藤区長さん、よろしく申し上げます。

#### ○加藤区長

はい。それでは失礼いたしまして、着座にて御説明を申し上げます。

まず、「天王寺区将来ビジョン（素案）」について御説明いたします。「資料1 天王寺区将来ビジョン（素案）【概要版】」を御覧ください。

天王寺区将来ビジョンは、区がめざすべき将来像、その将来像の実現に向けた施策展開の方向性など

を取りまとめ、区民の方々に明らかにするものとして2013年に策定いたしております。一度、2017年に更新をしております、それが現行の将来ビジョンになるんですが、その対象期間が今年度までとなっております、更新の時期を迎えております。現在、来年度からの将来ビジョン策定作業を進めております、本日はその素案をお示ししているところです。

当区では、区政の推進に当たりまして、区民の皆さんの声をお聞きすることに力を入れてまいりました。昨年度と今年度を実施いたしました、区民モニターアンケートの結果によりまして、今後優先すべき事業分野といたしましては、防犯、子育て支援、地域福祉、健康、防災などが上位を占めております。

こうした御意見や地域特性を踏まえまして、新たな天王寺区将来ビジョンの策定に当たりましては、これまでのビジョンの骨格を基本的には踏襲することとした上で、資料に掲げてございます5つの柱を将来像といたしまして、その実現に向け取り組んでまいることとしてお示しをしております。具体的には、ここがございます、「みんなの『思い』が区政に反映されているまち」、「子どもが健やかに育ち、未来に向かって学べるまち」、「だれもが安全で安心していきいきと暮らし続けられるまち」、「歴史的・文化的資産を活かして多くの人が集いにぎわうまち」、「つながり合い・支え合い・助け合うまち」、この5つの将来像を柱に、その以下1番から8番まで、8つの施策について施策展開の方向性をお示しをしております。

今回お示ししておりますものですが、策定いたします将来ビジョンの対象期間といたしましては、来年度、2022年度から26年度までの5年間としております。本日、委員の皆様へ頂いた御意見、また区役所内で今後検討を深めまして、必要に応じて修正を行った上で案を取りまとめまいります。来年の2月には、パブリックコメントを実施し広く御意見を頂いた上で、今年度中に新たな将来ビジョンを策定したいと考えてございます。よろしく願いいたします。

続きまして、「令和4年度天王寺区運営方針（素案）について」ということで、資料2を御覧いただきたいと存じます。

まず、運営方針ですけれども、これは全市的な方針として示されております、「市政運営の基本的な考え方」でありますとか、「市政改革プラン3.0」など、こういったものを踏まえつつ、天王寺区の目標像、使命、経営課題とともに課題解決のための取組を示したものでございます。以下、順に御説明

を申し上げます。

2ページを御覧ください。区の目標といたしまして、先ほど触れました区将来ビジョン（素案）でお示ししております、5つの柱の実現を目標といたしております。

次に、3ページを御覧ください。先ほどの目標を実現するための区の使命、いわゆるミッションとして3点お示しをしております。1つ目、区政の主役である区民に多様な政策の提案を行っていくこと。2つ目として、ニア・イズ・ベターの徹底による地域特性に応じた施策・事業の展開を進めていくこと。3つ目として、歳出削減を徹底しまして、選択と集中により重点施策事業を強化していくこと。この3点を使命として認識をいたしております。

次の4ページには、先ほどの区の使命を念頭に、区の目標の実現に向けた方針として、「区運営の基本的な考え方」をまとめております。これらの考え方が、区運営方針にそれぞれ掲げております6つの主要経営課題に引き継がれ、経営課題ごとに解決に向けた戦略、取組方針を定めております。個々の課題につきましては、この後、テーマ別の班に分かれて御議論いただきます。その際には、ポイントを御説明させていただきたいと思っております。

次の5ページですけれども、区運営方針の素案の作成に当たりましての取組について、記載をしております。これまでの区政会議で頂いた御意見や、令和3年度の運営方針の中間振り返りで施策効果の検証をしっかりと行いまして、さらにその上で天王寺区独自の手法ですけれども、PDCAの中に、「L i s t e n」、これは区民の声を重視するという姿勢でございますけれども、これを踏まえた「PD “L” CA」、これを徹底いたしまして運営方針（素案）に反映をいたしております。

続きまして、6ページです。こちらには、令和4年度の区運営方針の中で、引き続きしっかりと重点的に取り組んでいくという決意をお示ししております。一つには、地域での見守りやマンション防災など、区民の皆さんの安全・安心を守り、より身近な地域のつながりづくりにつなげてまいります。また、待機児童が解消された状態を継続する対策、課題を抱える子どもの支援や国際理解を深める機会の提供など、子育て層の幅広いニーズに応えてまいります。それから、歴史講演会やまち歩きの開催など、区民の皆さんとともに見どころいっぱい“天王寺”の魅力を発信し、活力あふれるまちをめざしてまいります。区民の皆様により身近な区役所が担う施策事業と言いますのは、継続して地道に取り組むことが必要



だと考えてございます。すぐに、なかなか成果を上げにくい課題も多いことと認識をしております。したがって、引き続き粘り強く取組を進めてまいりたいと考えてございますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

私からの説明は以上といたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。

#### ○植田副議長

どうもありがとうございました。

これからは、班ごとの審議に移ってまいります。それでは、各班で進行をお願い申し上げます。じゃ、どうぞよろしくお願い申し上げます。

#### ○武部事業戦略担当課長

議長、副議長、ありがとうございました。

議長、副議長におかれましては、所属する班のほうにお戻りいただきまして、審議に参加していただければと思います。天王寺区のスタッフにおきましては、それぞれの班のほうにおつきください。情報発信班につきましては、これから502会議室のほうに御案内いたします。また、地域福祉・健康班につきましては、職員が隣の301会議室に御案内させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。それでは、皆さん、よろしくお願い申し上げます。

(分科会形式による各班での審議)

#### ○武部事業戦略担当課長

皆様誠に恐れ入ります。時間が参っておりますので、議題の審議につきましては終了とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

議長、副議長、元の前議長の議長席、副議長の副議長席のほうにお戻りいただけますでしょうか。

#### ○植田副議長

皆さん、恐れ入ります。それでは、各班で出た意見について、記録係の方より報告をお願いしたいと思います。どちらから、はい、そちらから。

## ○子育て・教育班記録係（尾古貴企画総務課長代理）

はい。では、子育て・教育班の報告をさせていただきます。

子育て・教育班は、テーマを絞りまして、まず子育てスタート応援事業についての是非、是非とってはあれなんですけども、今後の方向性と、それから、それ以外の各種相談事業の充実についての議論をさせていただきました。子育てスタート応援事業、応援券、クーポン券のことで、やはり最初出たのは、2歳までの利用では、なかなか教育的なことに関しての使い道にはつながらないんじゃないかという御意見を頂きました。あと、せめて4、5歳まで使えたらという御意見が、飛田委員、石野委員からございました。

あと、委託料がたくさんかかるということで、その委託料を今後、応援事業の委託料については、もっと支援を必要とする家庭なり、そういうところに持っていくべきではないかという御意見があったかと思えます。

あと、子育てスタート、本当に子育てスタート応援ということであれば、教育的な分野ではなくて、本当に困ってるお母さん方、例えばおむつの支給であったりとか、それと岡崎委員からも、保健師さんが訪問してくれたのが本当に助かったと、子育ての御自身の経験から。子育て、もう言うたら、一から何も分からないところで保健師さんが来てくれて、特に女性対女性ということで、本当にいろんなことを聞いて、保健師さんが答えられないことは、また調べて帰ってから教えてくれたりとかして本当に助かったということもあるので、そういう方面でもっとほかの予算を回していけばいいんじゃないかなという御意見も頂いております。

あと、子育てスタート応援事業というのは、本当の子育て、教育的な分野ではなくて、本当の子育ての支援となるような事業をしていけばいいんじゃないかという御意見を頂いております。

あと、発達障がいのお子さんについての学校との連携に、重きを置いていけばいいのではないかとということで、石野委員から頂いております。

コロナ禍で苦しんでいる一人親家庭もたくさんいらっしゃるんじゃないかということで、区役所で専門的な相談ができるようになればいいなということで、やっぱりお母さん方というのは聞いてあげることで助かる。そういう人、親がいるということを知ってほしいということで、平田委員から頂いて

おります。

簡単ではございますが、以上でございます。

#### ○地域福祉・健康班記録係（大槻担当係長）

では、続きまして、地域福祉・健康班で頂いた御意見について、御報告させていただきます。

まず、安田委員から、要援護者の見守りネットワーク強化事業の説明を丁寧に、もうちょっと丁寧にしてほしいという御意見を頂きました。

余部委員から、百歳体操、月1、2回しているんですけども、週に1回してほしいというようなお声もあるということで、予算1回分は頂いてますが、もう1回分ぐらい頂けたらというような御意見を頂きました。

余部委員から、スポーツフェスタ、年1回、区の主催でしているものに予算を出してもらっており、アンケートとかでは、毎月してほしいとの御意見もあるということなんですけれども、せめて年2回できるようにしたいという御意見を頂きました。

あと、中野委員から、高齢者が増えていく中で見守りのボランティア、例えば学生さんを募集するなど、増やしていかないといけないと思うという御意見を頂きました。

藤井委員からは、災害時の見守りにつきまして、マンションの居住者に対してですけれども、戸建てと違った取組をどこかに入れたほうがよいのではないかという意見を頂きました。

南委員からは、昼間やっている「いきいき百歳体操」などですけれども、働いている人はなかなか行きにくいということで、「いきいき百歳体操」など夜もやっているものがあるというけれども、その場合でしたら、もうちょっと周知してほしい。あと、もっと昼間の時間帯にできないかというような御意見を頂きました。

地域福祉・健康班からは以上です。

#### ○地域社会づくり班記録係（福田担当係長）

続きまして、経営課題4及び6について、地域社会づくり班で頂きました御意見を御報告します。

まず栗谷委員から、今般、北区で発生しました火災などを受けて、防犯カメラの重要性について御意見を頂いております、もし防犯カメラがあることを示す看板があれば、犯罪の抑止力や犯罪の減少に

つながるのではないかというような御意見を頂き、併せて広報紙などを活用して、そういうことを告知していただきたいという御意見も頂きました。また、若い人たちにも、災青（災害救助青年部）などの活動を知っていただくことで、災害時に使用する装備について、公園などにあるということを知ってもらえたら安心につながる、というふうな御意見も頂いております。

併せて、防犯カメラの御意見について、続きまして、櫻井委員からも御意見を頂いております、小中学校の児童・生徒の登下校路にはあるのですけれども、カメラ自体は現物がないと見れないものであったりするけれども、各地域で防犯に携わる人には、せめてカメラの場所がどこにあるかなどが共有できればよいのではないかと、というふうな御意見も頂いております。併せて、白井委員、佐野委員からも関連する御意見を頂いております。

続いて、佐藤委員より区役所の防災に関する啓発について御意見を頂いております、YouTubeでの防災動画についても、ほかのところでも、特にマンションに告知に努めていただきたいということを御意見頂いております。栗谷委員、佐野委員からも関連する御意見を頂いております。

あと、先ほどのカメラの関係ですね。泰地委員からも関連する御意見を頂いております。

続いて、大田垣委員より頂いた御意見ですが、災青（災害救助青年部）としての活動をされている中で、装備、更新したくてもなかなか費用がなくてというふうにお困りということでした、改善できればというふうにおっしゃっていただきました。

あと佐野委員から、災害時の帰宅困難者についての御意見です。特に天王寺駅前ですと天王寺区民でない方、多くいらっしゃることも多いということで、天王寺公園なども避難所にするなど、区としても市としても、多数の帰宅困難者も助けられるように考えていただければというふうに御意見を頂いております。

続いて、泰地委員より、たばこの吸い殻が落ちているのが、人通りの多いところに多いというふうに御意見を頂いております。

あと、白井委員より、五条グラウンドの猫の餌やりについてちょっと御意見を頂いております、地域との合意形成の下という街猫活動の話もあるのですけれども、なかなか相互に浸透していないという問題、御報告をいただいております。

地域社会づくり班からの御報告は、以上です。

#### ○情報発信班記録係（岡本担当係長）

情報発信班からの報告をさせていただきます。

情報発信班は、経営課題1と経営課題5の御意見を頂きまして、そちらの御意見の御報告をさせていただきます。

石川委員から、区政会議は議題が難しい。もっと興味を持ってもらいやすいものを取り扱えばいいのではないかという御意見を頂きました。

三輪委員からは、ホームページなどインターネットを利用するが、必要な情報にたどり着きやすく、もっと意見を書き込みやすくしてもらえるよう充実してほしい、というふうな意見を頂いております。

また、市会だよりなどで、議員が市会でどういう発言をしたのか、そういう内容をもっと載せてほしい。行政に関わることはよく見るけれども、議員が委員会などでどういうふうな発言をされたとか、そういうふうなことをもっと載せてほしいという御意見を頂きました。

橋本委員からは、若い人は自分から情報取りに行くけれども、年配の方は自分で情報を取らない、取れないですので、紙の情報を渡すことも大事であるという御意見を頂きました。

橋本委員からは、天王寺区はもういいところがいっぱい、ここで例があったのですけれども、天王寺蕪、「ももてんちゃん」のキャラクター、天王寺区のキャラクターを使って魅力発信し、何かしらの成果物を目標にしたほうがいいのか、というふうな御意見を頂きました。

辻本委員からは、マスコットキャラクターを使って、通学路で「ももてんちゃん」がチラシを配ると、児童も区政に関心を持つのではないかという意見を頂いております。

舒委員からは、ふらっと天王寺区に来てもらえるような工夫を、やっぱりそれもキャラクターを使って子どもをターゲットにしたなら、必ずやっぱり親御さんもついてくるので、そういったことの実行も試みてはどうかという御意見を頂きました。

経営課題1と経営課題5に関しまして、情報発信班からの意見は以上でございます。

#### ○植田副議長

どうもありがとうございました。皆さん方から大変貴重な意見を頂戴いたしまして、ありがとうございます。

います。

議題につきましては、以上とさせていただきます。ここで、また区役所のほうに進行をよろしくお願  
い申し上げます。

#### ○武部事業戦略担当課長

櫻井議長、植田副議長、委員の皆様、本日は多くの御意見を頂きまして、誠にありがとうございます  
た。引き続きまして、その他報告事項としまして、「令和2年度天王寺区区政会議委員評価シート（集  
計）」について御説明いたします。

配付目録の11番、「令和2年度天王寺区区政会議委員評価シート（集計）」を御覧ください。本資料  
は、前期の委員から評価の御提出をいただき、集計したものです。経営課題ごとの評価は1から4まで  
の4段階で評価していただいておりますが、2.7から3.0という評価を頂いております。評価の中  
間が2.5ですので、6つの経営課題全てで中間よりも上の評価を頂いておりますが、今後ともそれぞ  
れの経営課題の取組を進めてまいります。

また、資料裏面の最後の、「経営課題が区の目標の実現に有効であったか」の問いには、平均で3.  
1の評価を頂いております。これは、区の取組を総合的に見た場合、どちらかといえば肯定的な評価を  
頂けたと考えておりますが、より高い評価を頂けるよう努めなければならないと認識しております。今  
後とも、皆さんのお力添えを得ながら、区の目指す将来像に向け取り組んでまいりたいと存じます。

区役所からの報告事項は、以上でございます。

なお、事前にお配りしております資料の中に、地域活動協議会の御紹介資料をお配りしておりますの  
で、そちらも御参考に御覧ください。

それでは、会議全体を通しまして、加藤区長からコメントをお願いいたします。

#### ○加藤区長

皆さん、長時間にわたりまして御意見を頂きまして、誠にありがとうございます。たくさんの御意見  
を頂戴しましたので、一つ一つにつきましては、今後、区役所のほうでしっかりと議論をし、見解をま  
たお伝えさせていただきたいと思っております。

幾つか御意見を頂いている中で、少しだけ触れさせていただければと思うのですけれども、子育て・

教育班でたくさん御意見を頂いた子育てスタート応援事業ですけれども、2歳までではなかなか教育投資という形にはならないというような話もございました。実はこの事業スタート後に、幼児教育の無償化ですとか、そういった事業、環境も大分変わってきております。そういう意味でもしっかり状況とか、どういう使われ方をしているのかとかいうことにつきましても、検証もしながら進めていきたいと思えます。御意見を頂いていますように、たくさん不安を抱えて子育てをされている方が多いと思えますので、そういった方の支援としてどういった形が一番いいのかというのを、引き続き、御意見も頂戴しながら議論を進めていきたいというふうに思えます。

あと、総括的に申し上げますと、いろいろと御意見頂いている中で感じますことは、こんなことやってるんやということについて、知らんということが御意見としてたくさんあるかなというふうにも思っております。知っておられる委員の方々からの御意見としては、もっと丁寧に説明をすべきやとか、あるいは、もう少し情報を取れない人に対して、どうやって提供していくのかってことをしっかり考えるべきやとか、そういった御意見を頂戴したのかなというふうにも思っております。情報発信、行政情報をどうやって提供していくかというのは非常に難しい課題で、永遠の課題ということでもあるのですけれども、しっかりと今まで使ってるツールだけではなくて、いかにして届けるかということについて、私どもも知恵を絞っていかねばならないなというふうにも感じているところです。

それから、キャラクターについて幾つか御意見を頂きました。おかげさまで、私どものキャラクター、非常に子どもたちには人気があるキャラクターでして、そういった意味ではどういふふうにもっと上手に使っていくすが、たくさんあるのかなというふうにも感じております。天王寺蕪についても御意見を頂きましたけれども、やはりなかなかそういう隠れた資源といえますか、非常に天王寺区、いろんな歴史的にも、あるいは文化的な資源もたくさんある中で、なかなか区役所としても発信がまだ十分じゃないという御意見かなというふうにも思えます。そういった点についても、知恵を凝らして進めていきたいなというふうにも思っております。

ほかにもたくさん、防災の関係、防犯の事件を踏まえた御意見ですとか、いろいろたくさん頂いておりますけれども、改めて私のほうの見解をまとめさせていただいて、お伝えできるようにしたいと思いますので、少しお時間を頂いて整理させていただきたいと思えます。

本日は本当に長時間にわたりまして、ありがとうございました。

○武部事業戦略担当課長

それでは、以上をもちまして、令和3年度第2回天王寺区区政会議を終了させていただきます。

櫻井議長、植田副議長、委員の皆様、本日は誠にありがとうございました。

—了—